

第38回全日本クラブ卓球選手権大会大阪府予選会実施要項

主 催 NPO法人 大 阪 卓 球 協 会

1期 日 2019年5月6日(月・休) 午前9時30分から

2会 場 エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)第一競技場

大阪市浪速区難波中3-4-36 Tel06-6631-0121

3種 目 (イ)男子:一般の部1部 (ロ)女子:一般の部1部
(ハ)男子:一般の部2部 (二)女子:一般の部2部
(ホ)男子:50代の部 (ヘ)女子:50代の部
(ト)男子:60代の部 (チ)女子:60代の部
(リ)男子:小・中学生の部 (ヌ)女子:小・中学生の部

4.チーム編成・試合方法 一般の部 : 監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録することができる。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき3点先取法により決定する。但し、1番のダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

50代の部 : 選手は50才以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録することができる。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番のダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

60代の部 : 選手は60歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録することができる。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番のダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

小・中学生の部 : 監督1名、コーチ1名、選手4名~6名(小・中学生のみ)を登録することができる。登録選手による4シングルス1ダブルスで編成し、1番にダブルスをおく。但し、1番のダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

1	2	3	4	5
小・中学 or 小学同士	小学生	中学 or 小学	小学生	中学 or 小学

※ 小中学生の部のみ年齢の低い者が年齢の高いところへの出場は認める

注 1) シングルスとダブルスの2試合に出場できるがシングルスのみ2試合出場することはできない。

注 2) 両チーム整列時に、出場する既定の4名以上のメンバーが整列していなければならない。(メンバー不足は団体戦として無効となる。)

5.競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。

②予選リーグは、11本3ゲームで行い。決勝トーナメントはダブルスは11本3ゲームで、シングルスは11本5ゲームで行う。(参加数により、変更する場合があります。リーグ戦のみの種目は決勝トーナメントと同じ)

③使用球は、JTТА公認プラスチック球 40mmホワイトのみを使用する。

④ゼッケンは2019年度(公財)日本卓球協会指定のものを必ず使用すること。

⑤同じユニホームによる対戦を避けるため、2種類以上のユニホームを持参すること。

⑥ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTТАが公認した接着剤のみを使用すること。

- 6.参加資格
- (1) 参加者は2019年度(公財)日本卓球協会登録者で構成するチームであり、監督・コーチは役員登録をし役員章を着用、選手は選手登録をする。なお、予選の申込締切日以降の新規選手登録は認められない。また、日学連、高体連に加盟している者は出場する事ができない。
- (2) 参加チームは、同じ都道府県、所属で登録している役員、選手からなるクラブ単位とし、都道府県代表として参加すること。ただし、以下の条件を全て満たした者はそのチームより出場できるものとする。
- (3) 出場選手は(予選会を含めて)同一年度に一人一種目までとする、
- (4) 卓球メーカーチームも参加できる。但し、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。
- (5) 男・女各部について、同一チームから複数のチームが出場することができる。
- (6) 予選会出場選手と全国大会の選手を、予選会出場チーム間で入れ替えることはできない。又、予選会で敗れたチームの選手が本大会出場チームに加わることはできない。なお、前年度ランキングチームの選手がチームを代えて予選に出場できるのは2名までとする。
- (7) 前年度のランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる。但し、無条件参加資格を持つチームが、予選会に申込をした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を放棄したものとして取り扱う。
- (8) 前年度ランキングチームが「前年度一般の部から50代の部」、「前年度50代の部から60代の部」に出場する場合、選手が4名以上同じであることを条件に推薦出場することができる。
- (9) 外国籍の選手(日本で出生して引き続き3年以上日本に在住している者、あるいは引き続き10年以上日本に在住している者は除く)は1試合1名1ポイントに限り参加資格が得られる。(シングルスとダブルスに重複して出ることは出来ない)
- (10) 第一三共ヘルスケアレディース 2019・第42回全国大会本大会に出場する選手は団体戦・個人戦を問わず出場できない(予選会は除く)
- (11) 一般の部1・2部男・女は、第69回全日本実業団大会(本大会)出場選手(参加登録者を含む)は出場できない。
- (12) 一般の部2部男・女
- ①日本学生卓球連盟に所属していない大学同好会で、過去3年間、('16~'18)下記の全国大会に出場したことの無い人で構成されたチーム。
- ②過去3年間('16~'18)下記の全国大会に出場したことの無い人で構成された男・女チーム。
(過去3年間に下記全国大会に出場した選手が1人でも含まれる場合には1部となります)
- ③全日本実業団選手権大会(予選会を除く)に参加したことの無い企業チーム。但し、下記大会に出場したことがあっても40歳以上の者は一般の部2部に出場出来る。
- ※全国大会①全日本卓球選手権(一般・ジュニア、)②全日本選手権(団体の部)③全日本社会人選手権④国民体育大会⑤全国高校選手権(シングルス・ダブルス)⑥全日本大学総合卓球選手権(個人戦)
- (13) 50代の部男・女は、昭和45年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム(50才以上)。
- (14) 60代の部男・女は、昭和35年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム(60才以上)。
- (15) 小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。又年令の低い者だけで構成してもよい。
- (16) 前年度一般2部優勝チームのみが一般1部に推薦出場するものとし、その他の一般2部

のランキングチームは一般1部もしくは一般2部のいずれかを選択し推薦出場できる。

(17) 参加資格に違反した場合は失格とする。尚、大会後に発覚した場合は成績（ランキング）を剥奪し、当該チームは翌年度の本大会に出場できない。

(18) 第（2）（9）を適用する団体は申込書にその旨を明記すること。

（外国籍選手は備考欄に記載）

7.代表数 ・一般1部、一般2部、50歳代、60歳代の部男・女各2チーム。

・小・中学生の部は男女各1チーム

(推薦チーム) ◎女子一般の部 1部 H I B I K I

◎男子一般の部 2部 大阪ナイトクラブ

◎女子一般の部 2部 長吉卓球センター

◎男子50代の部 グリーンクラブ

◎女子50代の部 チョコミルク

◎男子60代の部 グリーンクラブ

◎女子60代の部 こあら〜ず・高槻クラブ・みらくる・peace

◎男子小中学生の部 育徳クラブ

8.参加料 1チーム 10,000円。小・中学生の部 4,000円。(傷害保険料を含む)

9.申込方法 別紙申込書(様式)に記入のうえ、次の場所へ郵送し、参加料は、別紙振込用紙で、最寄りの郵便局から送金(手数料申込人負担)下さい。なお、振込用紙の通信欄にチーム名、申込内容、申込責任者連絡先、電話番号を必ず記入下さい。

※申込書送付先 〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-4-36

エディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)内

NPO法人 大阪卓球協会

TEL.06-6636-0801 FAX.06-6636-0802

※郵便振込先 □座番号 【00990-8-84619】

□座名義 【NPO法人大阪卓球協会】

10.申込締切 2019年4月5日(金)まで。当日消印有効。

11.その他 全国大会は、2019年10月11日～14日(金～月・祝)福島県郡山総合体育館で開催されます。競技日程(参加申し込みにより変更されます)は、次の通りです。

10月11日(金) 50代の部、60代の部、

12日(土) 一般2部、50代の部、60代の部、小中学生の部

13日(日) 一般1部、2部、小中学生の部

14日(月) 一般1部、2部(参加数により2部を3日制にする)

